

# 健康のかけはし

大田病院の「理念」

私たちの病院は

- ①だれでも安心してかかる病院
  - ②心の通いあう、あたたかい病院
  - ③地域の人々と共に歩む病院
- であることをめざします。

No. 79  
2023年4月20日

大田病院

〒143-0012 東京都大田区大森東4-4-14  
☎ 03-3762-8421 発行責任者 渡邊 峰人

大田病院は基幹型  
臨床研修病院です



新型コロナウイルス感染症が5類になるにあたり、マスク着用は個人の判断に任せられ、各種のイベントの規制も緩和されてきています。ただ、医療介護従事者としては心から安心して以前のように楽しむことができない状況だと思えます。



新入職員を  
迎えて

法人統括看護部長  
牛澤多恵子

そんな中ですが、城南福祉医療協会では、今年もあらたに既卒者含む21名（研修医2名、看護師10名、准看護師2名、理学療法士2名、作業療法士2名、社会福祉士1名、歯科衛生士1名、医療事務1名）の新入職員を迎え入れることができました。3年にも続くコロナ禍に多くの学生時代の時間があつた新入職員がほとんどです。入職式の日の緊張と期待の混ざった眼差しを受け、入職をした方たちが伸び伸びと自分らしさを失わず成長していけるよう応援していかなければと痛感しています。

2022 大田病院  
医療安全ニュース  
2022年12月22日 大田病院医療安全管理委員会

速報です。昨日、東京医国連医療安全活動強化大作戦 2022 医療安全交戦委員会が開催されました。東京医国連全体で119名の安全川柳が応募されましたが、大田病院の川柳が3首入選しました。うち、1首が優秀作品に選ばれました。

「安全川柳」優秀作品の選考結果 (2022年12月16日 医療安全管理委員会)

優秀作品 1首 (優秀1入選10%)

伝達も 伝わらなければ ひとり言 大田病院薬局

入選作品

- 気兼ねなく 話せる職場が ミス防ぐ
- あなたこそ 最後の響 確認を
- 「間違えない」それはあなたの 思いこみ 大田病院2病棟
- この人が？ エラーは人を 選ばない
- 記録書く 証拠を残し 身を守る
- 数滴の 水でもころころ 高齢者 大田病院2病棟
- 安全は 一人じゃできない 支え合い
- 名前無し 検体自ら 名乗らない
- 確認は しっかりとくらいが ちょうど良い
- 指さしと 笑顔が 安全二刀流

1) 応募期間2022年12月15日(月)～16日(火) 15時～17時 応募  
2) 応募者 医療安全活動強化委員会 東京医国連 決選  
3) 入選者の発表は以下のWebページより実施  
4) 安全川柳の発表は以下のWebページより実施  
5) 入選者の発表は以下のWebページより実施

THANK YOU

入職者は皆、少なからず大田病院や法人の医療活動を知り入職をしています。入職後から始まった集合研修で、実際に無料低額診療事業の援助を支援している社会福祉士や地域の共同組織である城南保健生活協会の組合員の方から具体的な話や体験談を聞き、「三人が協力・共同して地域の皆さまの居場所になっていく」「よろず相談を紹介していきたい」「患者さんの不安に対するアンテナを高くして相談につながるようにしていきたい」「この温かい地域で働くことを誇りに思う」など感じ、学んでくれていきます。

この地域に根を張って70余年、大田病院は常に地域の方たちとともにこの地域の医療・福祉を守り創り上げてきました。開設以来、差額ベッド代はいたただかず、東京ルールの幹事病院も引き受けました。安心して受診できるように無料低額診療事業を行っています。そして連携登録をいただいた医療機関は120を超えました。

これからも誰のために何のためにこの地域で医療活動を展開していくのかを心に置き、平和を大事にのちのちの護り手として、新しく加わった新入職員含め、仲間や地域の皆さま、地域の医療機関の皆さまと協力しながら、住みやすい街づくりに貢献していきたいと思えます。

## 医療安全管理委員会の紹介

医療安全は、医療の質に関わる重要な課題です。安全な医療の提供は医療の基本となるものであり、大田病院及び職員全員が医療安全の必要性・重要性を認識し、安全な医療の遂行を徹底することが非常に大切です。「インシデント」とは、発見が遅れたり気づかずに見過ごされた場合に、重大な事件や事故・危機的な状況に発展する可能性やリスクを持つ出来事・事象・事例のことを意味する表現です。日常の医療の中では少なからずインシデント事例が発生しています。軽微なものから、医療が実施される前に気付いたため大事に至らなかった事例などさまざまですが、職員は必ずインシデント報告書を提出します。この報告書を収集、分析、共有することにより、具体的な改善策の提案やより安全な医療の推進に役立てることが出来ます。医療安全管理委員会は医師、看護師長、医療安全管理者、医薬品安全管理責任者（薬剤師）、放射線安全管理責任者（放射線技師）、医療機器安全管理者（臨床工学技士）、事務長で構成され、インシデント事例を分析評価し、より安全な医療を提供するために啓発、周知、教育活動などを行っております。

(医療安全管理者 棚木 隆)

# 大田病院看護部長就任のご挨拶

本澤 薫



2023年4月1日、大田病院看護部長に就任いたしました。この度、法人看護部の管理者名称を変更し、「大田病院総看護部長」となり「大田病院看護部長」となりました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

携が安心に繋がっているのだと改めて実感しました。今後もたくさんの方々とのつながり、連携を大切に大田病院の医療・看護活動に励みたいと思います。

私は大田病院に入職し病棟で勤務していましたが、2016年より法人内のゆたか診療所、その後ゆたか診療所を経て昨年12月に法人看護学生室師長として大田病院に異動となりました。診療所では、地域の皆さまとの関わりを通して地域医療や診療所の役割を学びました。特にコロナ禍では地域の要求にこたえるため、発熱外来、検査、訪問診療を積極的に行ってきました。診療所での医療活動を通して、「何かあったら大田病院に入院させてほしい、検査してほしい。」という地域の皆さまの声を耳にし、大田病院との連



## オンライン健康講座のお知らせ

Wi-Fi 環境下でのご視聴をお勧めします



「睡眠時無呼吸症候群」  
循環器科 佐久間 隆貴

上のQRコードから視聴できます。  
過去の健康講座も引き続き公開しています。



## リレーションワーク

リハビリテーション科  
理学療法士  
山口 瑠偉斗



春になって新年度が始まり、私自身としては社会人3年目となりました。社会人1年目の頃に比べると、仕事への対応方法や人間力など様々な面で成長したと自分でも感じる時があります。また、社会人1年目では一人暮らしも始めました。今までの生活環境から一変し、家事や様々な管理を自分で行うようになり、日々必要な事を考えながら過ごす習慣がつくようになりました。それは、今の仕事にも生きてきており、私自身としても、大きな変化であったと思っています。4月から私の職場にも後輩が入り、自分の入職当初の事を思い出したと同時に、これからは支えていく立場になるのだと実感しました。今後は自分も仕事を教える立場となる事を実感して、私自身が2年間という短い間で学んできた仕事や一人暮らしでの知識・経験を機会があれば、後輩たちにも少しでも伝えていければいいなと思っています。次回は、5病棟看護師の正木 ななさんです。

## 旬のおつまみ

5月に旬を迎える食材といえば、皆さんは何を思い浮かべますか？  
近頃は、スマートフォンですぐに検索する事が出来ますね。  
今回は旬の食材を使用した「おすすめおつまみ」2品を紹介します。

### ・カツオのレアフライ



カツオは年に2回旬が来ます。春は「初カツオ」秋は「戻りカツオ」と呼ばれます。市販されている刺身用のカツオに小麦粉、溶き卵、パン粉で衣をつけます。きつね色になるまで揚げたらできあがり。中はレアで食べれるので衣に火が通れば大丈夫です。生姜醤油や、お好みでポン酢とマヨでいかがでしょうか。

### ・ホタルイカと5月野菜のアヒージョ

ホタルイカ、帆立の貝柱、5月野菜のごごみ、アスパラ、行者にんにく、じゃがいもを使用します。材料とオリーブオイル、刻みニンニクを火にかけます。市販のアヒージョの素を使用しても手軽に作れます。お好みでバゲットと共に、シメで茹でたパスタをオイルに絡めて召し上がれ。



皆さんも”季節の旬”を検索して、気になる食材があれば作ってみて下さい。  
栄養科主任 調理師・山崎